

記載例(共同住宅の場合)

(浄化槽調書表面)

建築基準法施行規則第一条の三第4項表一(四)項に基づく図書の標準書式

浄化槽調書

1 建築主住所氏名	住所、個人氏名、会社名等 Tel ()			
2 施設の名称 ※2	(仮称)○○○○○○○○ 工事名称でも可			
3 建築場所	(地名地番)			
	(住居表示)			
4 建築物用途	共同住宅(注:複合用途の場合は、人槽算定対象の用途を記載)			
5 浄化槽の概要	製造又は設計業者	浄化槽メーカー名または設計者		
	名称(型式)・処理方式	例:○△社 mizu-kirei50 ・ × × 処理方式・		
	型式認定番号 ※3 《型式適合認定番号》※4	□-□□-□-□□□ 《 型 00ABCabcd10987654 》		
	処理対象人員及び算定根拠 ※5	例:45 人 (算定式:延床面積 900 m ² × 0.05 = 45)		
	浄化槽人槽	50 人槽	日平均汚水量	9 m ³ /日
	放流水の水質	BOD		20 mg/ℓ以下
全窒素		高度処理型でない場合は記入不要	mg/ℓ以下	
全りん			mg/ℓ以下	
6 放流先又は放流方法 ※6	イ 側溝 □ 水路 ハ 雨水管 (二) その他(蒸発拡散方式)			
7 使用開始(予定)年月日				
8 浄化槽工事業者(予定) ※2	(氏名又は名称) ○○設備株式会社 (登録又は届出番号) 千葉県知事 (届-25) 第 99999 号 (浄化槽設備士氏名) 浄化槽設備士指名、番号 (浄化槽設備士免状交付番号) 第 号			
9 備考	日平均汚水量及び BOD 算定は JIS 参考値を利用。 算定式:45 人 × 200 = 9000ℓ/日、45 人 × 40 ÷ 9000ℓ/日 = 0.2g/ℓ			
確認番号・年月日 ※7				

※1 裏面に記載する浄化槽の関係資料を添付すること。

※2 確認申請時に未定の場合は記入不要です。決定後、速やかに浄化槽法に基づく法定検査を行う機関まで連絡すること。

※3 浄化槽法に基づく型式認定番号を記入すること。記載例 □-□□-□-□□□

※4 《 》内に建築基準法に基づく型式適合認定番号を記入すること。記載例 《 型○○○①②③④○○○○○○○○ 》

※5 処理対象人員を JIS A 3302-2000 のただし書きにより実情に合わせて算定した場合は、別途根拠資料を添付すること。

※6 放流先又は放流方法の欄は該当する事項を○で囲み、二その他にはイ～ハ以外の放流先または放流先のない場合の処理方法を記入すること。

※7 確認番号・年月日欄は記入しないこと。